

人間表現学科 表現創造論コース 2016年度 卒業研究論文発表・試問 2017年2月9日(木)C101教室

	発表7分 試問13分	題目
1	13:00-13:20	シャルル・ケクランにおける折衷主義様式～ピアノ作品《ペルシャの時 Op.65》を例に～
2	13:20-13:40	絵画表現における水の表現～欧州と日本の比較を通じて～
3	13:40-14:00	日本におけるリズム教育を見直す～ピアノ教育における効果的なリズム感形成の方法とは～
4	14:00-14:20	日常の小さな幸せと写真～現代日本人写真家4名を中心に～
5	14:20-14:40	井上雄彦作品の独自性～バガボンドにみる絵画的表現～
	14:40-14:50	休憩
6	14:50-15:10	宮城道雄の求めた「新しさ」～初期作品《水の変態》からみる
7	15:10-15:30	ヴィルトゥオジティについての一考察～フランツ・リストの《パガニーニによる練習曲集》初稿と改訂稿の比較から～
8	15:30-15:50	吹奏楽部という社会現象
9	15:50-16:10	日本におけるゴスペル・ミュージックの在り方とは～現在のゴスペルクワイアから見えるもの～
10	16:10-16:30	現代日本美術とフェミニズム～嶋田美子作品を中心に～
	16:30-16:40	休憩
11	16:40-17:00	ハード・ロックと身体性
12	17:00-17:20	抽象芸術と神秘主義の関連性
13	17:20-17:40	アール・ヌーヴォーの装飾～世紀末フランスにおける過剰な装飾をめぐって～
14	17:40-18:00	ベーコン絵画におけるリアリズムの考察～感覚を描くとは～
15	18:00-18:20	構成玩具の発展と変遷～創造性を育む玩具～
16	18:20-18:40	ジミ・ヘンドリックスと1960年代アメリカ社会